

2015年6月
議会報告

平和と民主主義、
いのちと暮らしを保障する

憲法を守りぬく!

日本共産党

「戦争法案」もマスコミへの「言論弾圧」も憲法違反です。安倍政権が憲法を守らないというなら、憲法を守りぬく国民の共同をさらに大きく広げ、安倍内閣を退陣に追い込みましょう。

日本共産党は、憲法・平和・くらし・社会保障を守り抜くために草の根のたたかひの先頭に立つとともに、議会での意見書採択をはじめ他党派への共同を働きかけ全力で頑張ります。

まつど民報

【市政報告】

2015年7・8月号

日本共産党松戸市議団

TEL 047(366)7403

FAX 047(366)5915

ホームページ

日本共産党松戸市議団

検索

メールアドレス

jcpmatsudo@earth.ocn.ne.jp

どうぞあなたのご意見・ご要望をお寄せください



建設経済常任委員
ひらた
平田きよみ

教育現場や父母の意見が反映された教科書の採択を

侵略戦争を美化する勢力から圧力を受けた県教委が、特定の高校教科書を使用する授業に介入・干渉していることが問題となっています。質問では、松戸市の中学校教科書について、校長・教員・保護者の代表も採択委員となり、現場の教師達から選出される専門調査員作成の資料を参考に協議会を経て教育委員会議で決定されるなど、現場の声が反映される仕組みが明らかになり、また、県教委から選考についての圧力は無いこともはっきりしました。

質問事項
その他の

- 春木川の治水対策について
- キャリア教育・職場体験学習の実態について
- 松戸市教育大綱の内容と姿勢を問う
- 市庁舎への自衛官募集の懸垂幕掲示はやめよ



教育環境常任委員
やまぐちまさこ
山口正子

放課後対策は学童の充実と児童館の設置で

放課後児童クラブ（学童保育）と放課後KIDSルーム（放課後教室）について質問しました。学童は昨年より282人増の3033人で、80人を超える施設は9か所に、放課後教室は10校になり1校で100人近い利用もあり、今後さらに増えます。学校内での施設確保が課題であり、両方の一体的推進を図っていくことが示されました。

一体化という安上がりの放課後対策ではなく、学童の充実や児童館の増設こそ必要と求めました。

その他の質問事項

- 産後ケアや保育所など子育て支援の充実を
- 学童の料金を1万円以下に
- 北松戸商店街の横断歩道を早急に
- コミュニティバスの実現に向けて



健康福祉常任委員
たかぎ けん
高木 健

中小企業への差し押さえ実態に応じたあたたかな対応を

税や保険料の滞納による運転資金の差し押さえで、倒産・廃業に追い込まれている実態を取り上げ、「中小企業への差し押さえをどう考えるか」と質問。市は「公平性の観点からやむを得ない」と答弁。しかし、年度内に支払いきれない場合でも、24ヶ月の分納にする事が可能な換価猶予制度があり、今年の春から制度の幅も広がりました。「中小企業を守る立場で、制度の案内と懇切丁寧な説明を」と訴えました。

質問事項
その他の

- 北小金駅の階段や橋に屋根を
- 公園ベンチやトイレの整備について
- 富士川の放射能対策を
- 雇用促進住宅の廃止について
- 通学路の安全対策を
- 子ども手当の差し押さえやめよ



総務財務常任委員
うつ野 しみゆき
うつの史行

八柱駅北口エレベーター設置一利用しやすく!

「2016年度の設計・工事着手にむけて協議したい」と見通しが示されたエレベーター設置。常盤平側の階段をエレベーターに付け替える案が検討されています。「階段を両方とも残せないか」との提案に対して「エレベーターを設置した側の階段も一部残すよう配慮したい」と答弁がありました。計画通りの着実な設置を強く要望しました。

質問事項
その他の

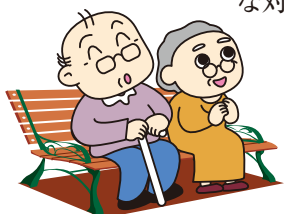
- 市長車の私用問題について
- 東松戸に児童館設置を
- 国保料の引き下げを
- 介護保険制度の改悪について
- 甲状腺エコー検査の充実を
- ココット裁判について
- 生活保護費の引き下げについて



建設経済常任委員
たかはし たえ子
高橋たえ子

災害に強いまちづくりについて

栄町西・六間川の東側と西側の浸水の対策について質問しました。市は「西側の排水機場整備工事が今年7月工事完成。その後ポンプ施設の機械設備工事（2015年度中完成）によってポンプ能力が約2.5倍になり浸水被害が大幅軽減される。東側は、稼働中のポンプの点検と排水路の調査を行い効果的な対策を検討・実施する」と答弁しました。



その他の質問事項

- 凸凹歩道の整備・ベンチのある街づくりを
- 「子どもの貧困対策法」の具体化について
- 学校選択制と学校統廃合の検証を

市長が自民候補の応援に—市長車の使用認める!

4月の県議選で自民党候補の出陣式に出席した市長。市長車を公務ではなく選挙応援（私用）で利用したことの是非をただしました。

担当部長は「公務と私用が混在する場合はありうる」と答弁。「市長の公務日誌によれば他の公務はなかったはず」との指摘には「公務はあったが、急遽キャンセルした」などと苦しい答弁に終了しました。

昨年の市長選で自・公推薦の候補と争ったはずの市長が、わずか1年で自民党にすり寄る姿に批判の声が上がっています。



市長が使う公用車

戦争法案ストップ! 9条守れと全力!

自衛官募集の懸垂幕掲示はやめよ

5月中旬、国会で「戦争法案」が大問題となる中、市庁舎に「自衛官募集」の懸垂幕が掲げられました。現在、県内他自治体ではどこも実施しておらず、また昨年に続く2回目の掲示です。「戦争する国づくり」に真っ先に手を貸す松戸市に、きっぱりと中止することを強く求めました。



度1021人、2014年度660人分の名簿の書き写しがおこなわれました。また、職場体験の一環として自衛隊基地(駐屯地)への見学等が実施され、市内中学校3校の生徒の体験感想文が自衛隊ホームページに掲載されるなどじわじわと私たちの身近に『戦争』がせまっています。

『戦争法案』は廃案に 3会派14人が賛成 自・公は反対

議会最終日、日本共産党と社民・無所属クラブは憲法違反の「戦争法案」の廃案を求めた意見書を共同提案し、賛同を強く求めました。しかし、自民・公明は理由も述べず何らの討論もせず否決、これを知った市民から怒りの声が上がっています。



出典：防衛省ホームページ (http://www.mod.go.jp/gsd/mae/3d/soubi110.html)

子どもたちの身近にも自衛官募集の手が...

自衛隊は隊員募集のため、18歳と22歳の若者の名簿を集め、入隊案内を送付しています。松戸でも毎年、自衛隊により当該年齢者の住民台帳が閲覧され、2013年

暴走政治の国民イジメから、福祉を守り抜く市政を!

国の補助活用で、 国保料の引き下げを

松戸の国民健康保険は、保険料などの貯め込み金が56億円(3月末)にのぼり、「集めすぎた保険料は市民に返金し、高すぎる国保料の引き下げを」と求めました。

今年、国の補助金が3億7千万円増え、これを使った1人2800円の保険料引き下げも提案しました。

国保料を払うと、生活費が生活保護基準以下となる世帯もあるなど、対策は急務です。

介護保険改悪の 影響調査を

4月からの介護改悪で、特養ホームやデイサービスなどの介護報酬が大きく下がり、「経営が成り立たない」という声があがっています。

特養入所が原則として要介護3以上になる、8月からは施設の食費・居住費の軽減が縮小され、一部の市民のサービス利用料が2割になるなどが予定されており、市民と事業者の実態調査を求めました。

また、介護と医療の両方に対応できる、公立特養ホームの整備を求めました。

生活保護者の権利を守れ

3度にわたる生活保護費引き下げで、2年前と比べ子ども2人の母子家庭で年間17万円、消費税増税の影響を加えると実質25万円もの減額となっています。また7月から住宅扶助が見直され、2人世帯の家賃補助が月額4800円も減額されます。

質問では「一律の減額ではなく、各世帯の状況に応じた適用をしたい」と答弁を引き出し、柔軟な対応が可能であることを明らかにしました。

また、生活保護者の介護サービスについて、利用制限を促すことはしないこと、ケースワーカーの家庭訪問について、抜き打ちではなく必要に応じて事前連絡での対応が可能であることを示されました。

教育充実の請願を 反対理由も述べずに不採択!

教職員組合から「①30人以下学級の実現」「②特別なニーズを持つ子どもの支援員増員」「③林間学園の費用補助」「④教育施設改修の予算増額」を求める請願が提出されました。

市教委は少数学級の有効性を認める発言や、特別なニーズを持つ子どもが今後増える見込みがあり支援が必要なことを認めました。林間学園の費用補助については、消費税増税の影響などもあって1人2万円の目安を

超えた学校がいくつもあり補助の必要性を訴えました。また教育施設改修については、応急処置だけでなく屋上防水や外壁改修、プールのひび割れなど抜本的な工事のための予算増額が必要と求めました。

審査ではそれぞれ実態と課題を明らかにし、日本共産党は請願の採択を強く訴えましたが、自民・公明は質問も討論もほとんど行なわないまま不採択となりました。

重度心身障害者医療が 窓口無料化に

いちど医療費を支払って、後日返金手続きを取る方式が、8月から窓口無料になります。

しかし、県の方針でこれまでの完全無料から1回300円負担に変更。また、65歳以上になって新たに重度心身障害者になった方は、300円ではなく1割負担になってしまう不公平な問題が新たに生まれています。

群馬県や茨城県では、窓口で完全無料を実現しています。県への働きかけを強める事と併せて、市独自の裁量で、自己負担ゼロや新たな65歳以上の方への助成制度をと強く求めました。

6月議会のおもな議案に対する各会派の態度

あなたの気持ちにぴったりの会派・議員は?

日本共産党は6月議会で審議された19件の議案、請願、意見書、規則改正に対し、19件全てに賛成しました。

2015年6月市議会 主な審査結果一覧表	会派	日本共産党											公明党							松政クラブ							市民クラブ					清松会			市民力			社民無所			無所属		
		う	高	山	平	城	石	高	伊	飯	織	諺	松	岩	杉	石	木	張	田	平	小	末	深	澁	市	岩	山	山	大	箕	桜	谷	原	二	D	増	大	中					
○: 賛成×: 反対 (原案に対しての態度)	結果	つ	橋	口	田	所	川	橋	東	原	原	尾	瀬	山	井	村	替	居	林	谷	松	山	谷	川	堀	大	川	橋	輪	井	山	口	原	階	増	塚	田						
重度心身障害者医療費の助成に関する条例の改正	一般議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
①ゆきとどいた教育のため30人以下学級を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
②特別なニーズを持つ子どものため支援員増員を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
③林間学園の保護者負担を軽減するための補助を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
④教育施設の整備を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
沖縄県辺野古への米軍基地建設工事の中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
木更津駐屯地をオスプレイの整備拠点としないよう求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
雇用の安定を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
安全保障関連法案の廃案を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
中谷元防衛大臣の暴言に抗議し、罷免を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			

会派名の略称: 社民無所→社民・無所属クラブ

※議長のため採決には加わらない

〈敬称略〉

あなたのご意見をお寄せください ●●●●● 電話、FAX、メールのあて先は表面にあります。